

麦音で「こども商店街」開催 子ども店長たちが笑顔で呼び込み

2024/08/11 10:23



パン食い競走に挑む子どもたち

子育て応援イベント「こども商店街 in 麦音の庭」が3日、帯広市内のますやパン麦音（稲田町南8線）で開かれ、子どもたちが店長を務める商店街やファッションショー、パン食い競走など、多くの家族連れらが楽しんだ。

同イベントは、帯広三条高校の生徒が考案した地域交流イベントで、今回で3回目。今年は初めて生徒たちが運営までを行い、同校の生徒14人がボランティアで参加。同校1年の伊藤優羽さん（15）は「普段、学校の人と接することがほとんどなので、子どもたちと触れ合える時間が新鮮」と笑顔で話した。

「こども商店街」では、コーヒーや十勝産野菜、お菓子の販売などが行われたほか、ネイルなど工夫をこらした11店が並び、訪れた人を楽しませた。

自身で作った“よもぎの特製ティーバッグ”を販売した「よもぎ屋さん」の店長で土幌小の市原怜空さん（9）は元気よく接客し、訪れる人に癒やしを与えていた。（星野広翔）